

### 3 貨物輸送の動向

#### 【概況】

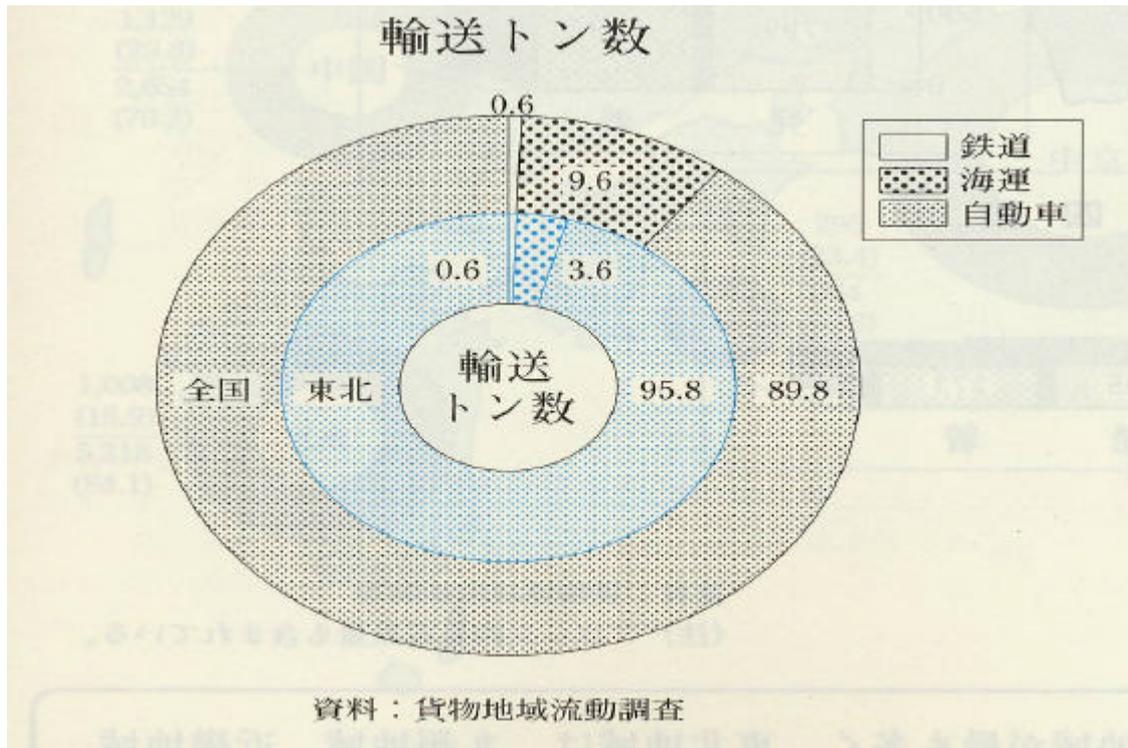
- ・ 貨物輸送機関別分担率において、東北の約96%が自動車となっており、トラックの割合が全国平均と比べても高く、海運(3.6%)の割合が低い。
- ・ 鉄道貨物は減少傾向が続いている。
- ・ 貨物輸送において、トラックへの依存度が高まっている。
- ・ 海運は、おおむね横ばいであるが、トラックに押されて分担率は低い。

また、東北地方の生産物の輸送に際して、東北地方内の港よりも京浜港の利用割合が高い。

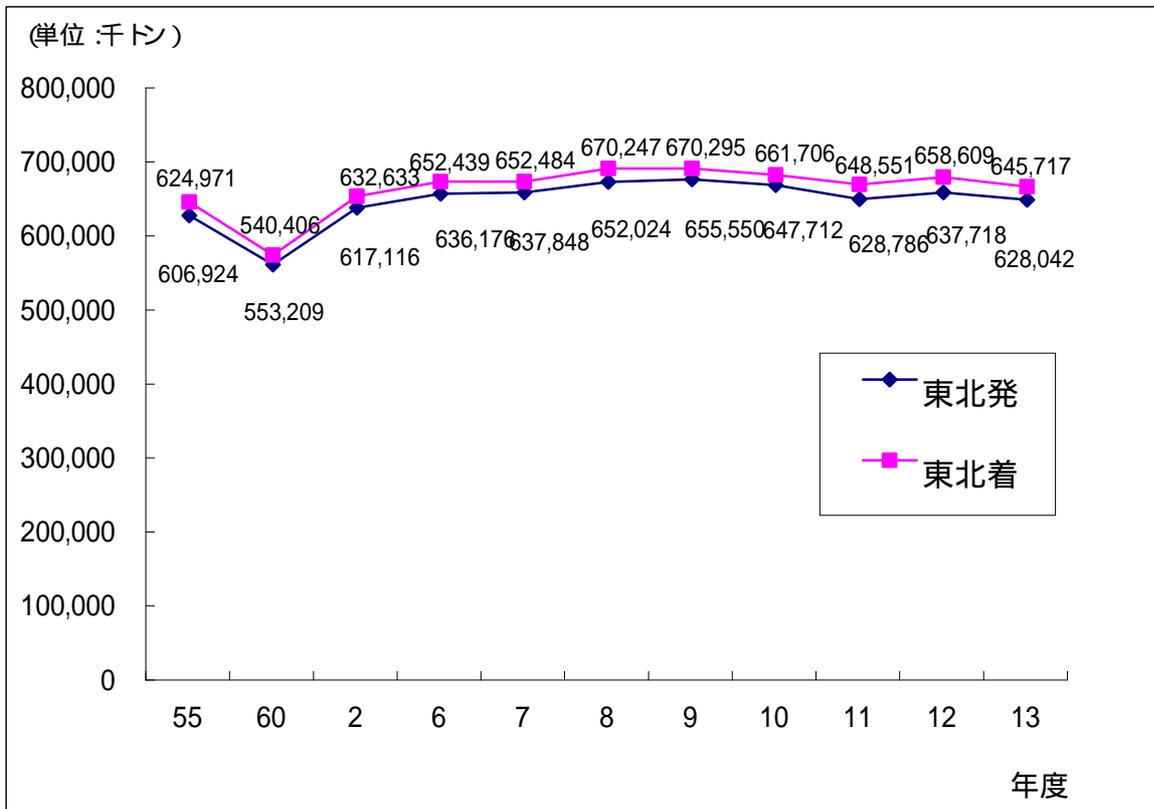
#### 【基礎データ】

- 3 - 1 貨物輸送機関別分担率
- 3 - 2 - 1 東北発着輸送量の推移
- 3 - 2 - 2 地域間における貨物流動状況
- 3 - 2 - 3 東北と全国の貨物流動状況
- 3 - 3 鉄道貨物輸送量の推移
- 3 - 4 貨物自動車輸送量の推移
- 3 - 5 - 1 港別港湾運送取扱貨物量の推移
- 3 - 5 - 2 主要港の貨物取扱量
- 3 - 5 - 3 自地域内の港湾におけるコンテナ貨物取扱量（地域別）
- 3 - 5 - 4 利用港湾割合
- 3 - 6 モーダルシフトの利点

### 3-1 貨物輸送機関別分担率

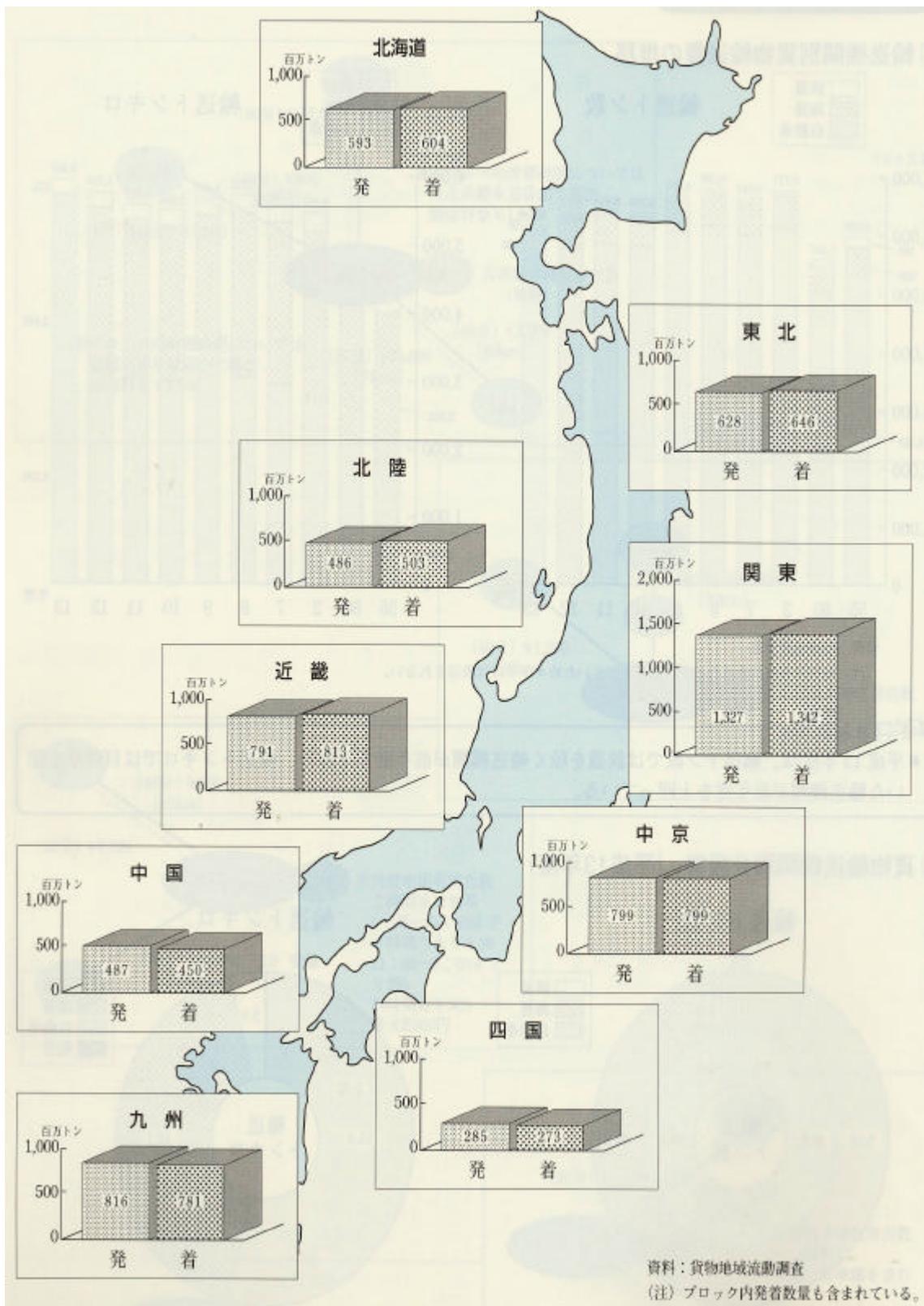


### 3-2-1 東北発着輸送量の推移

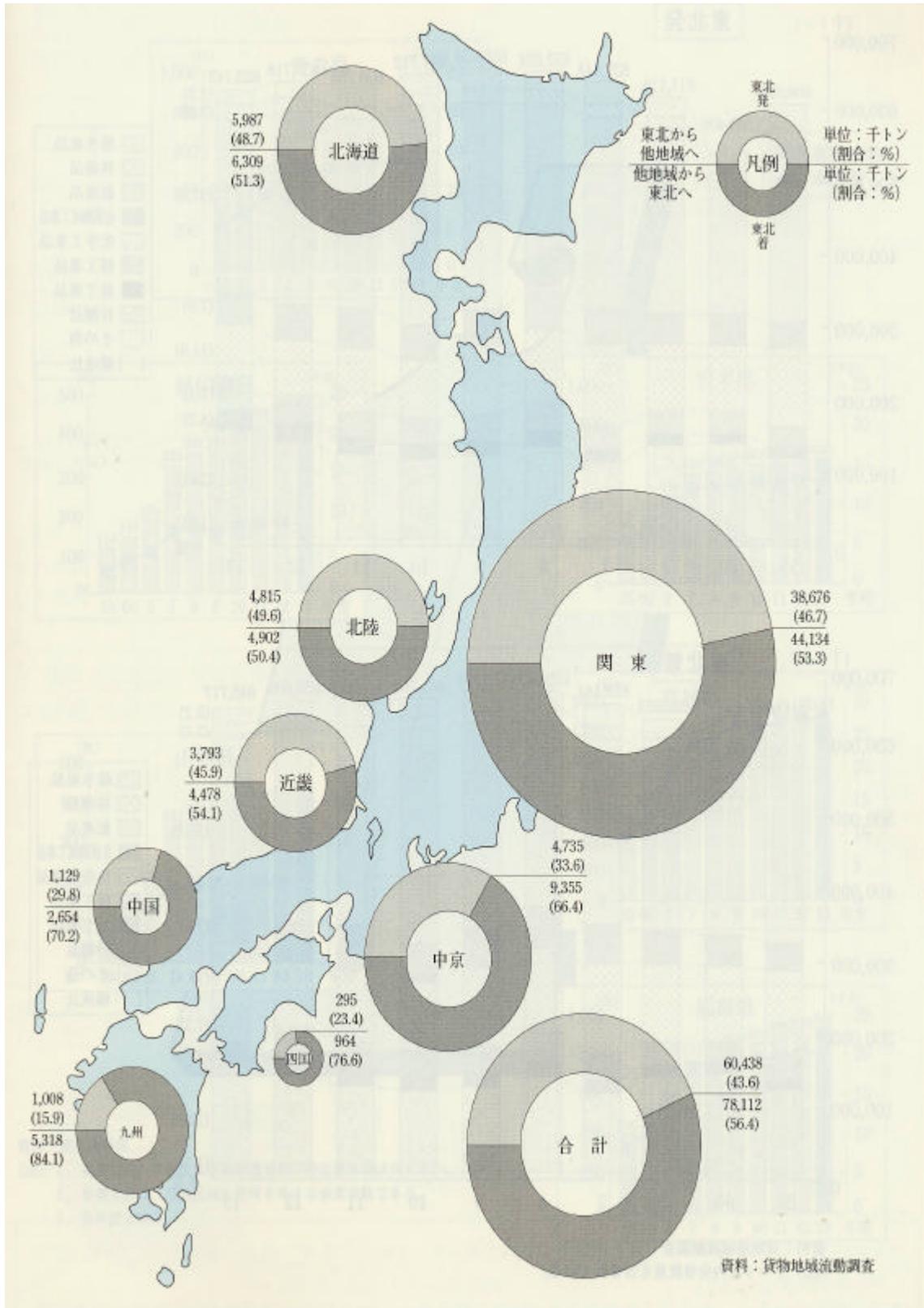


資料：貨物地域流動調査

### 3 - 2 - 2 地域間における貨物流動状況（平成13年度）

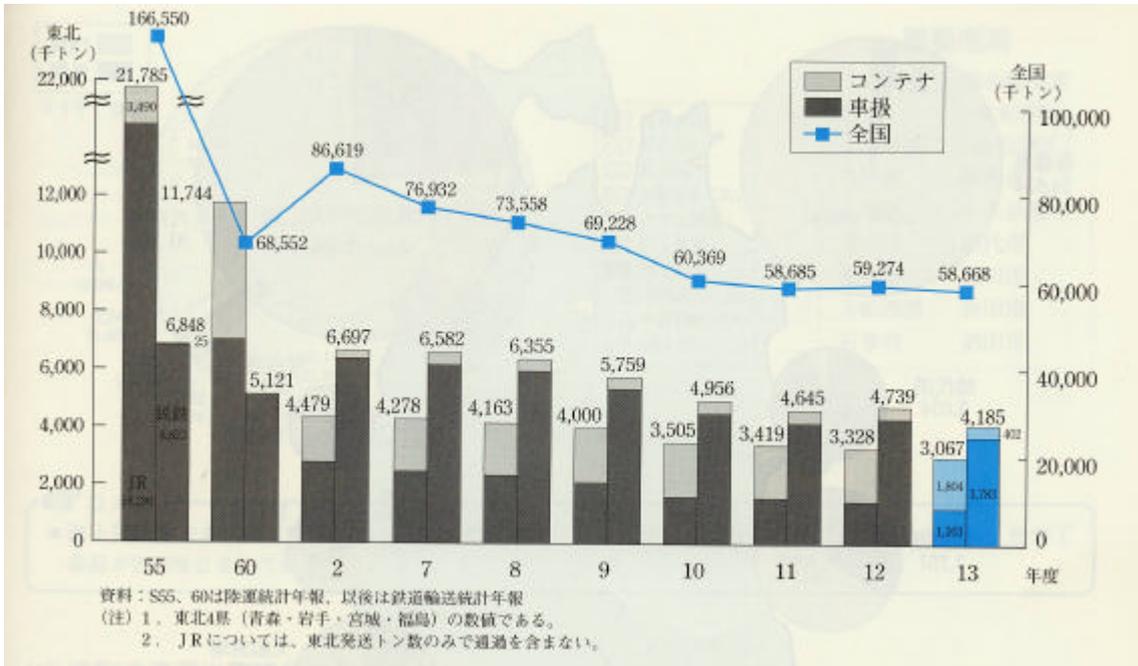


### 3 - 2 - 3 東北と全国との貨物流動状況（平成13年度）

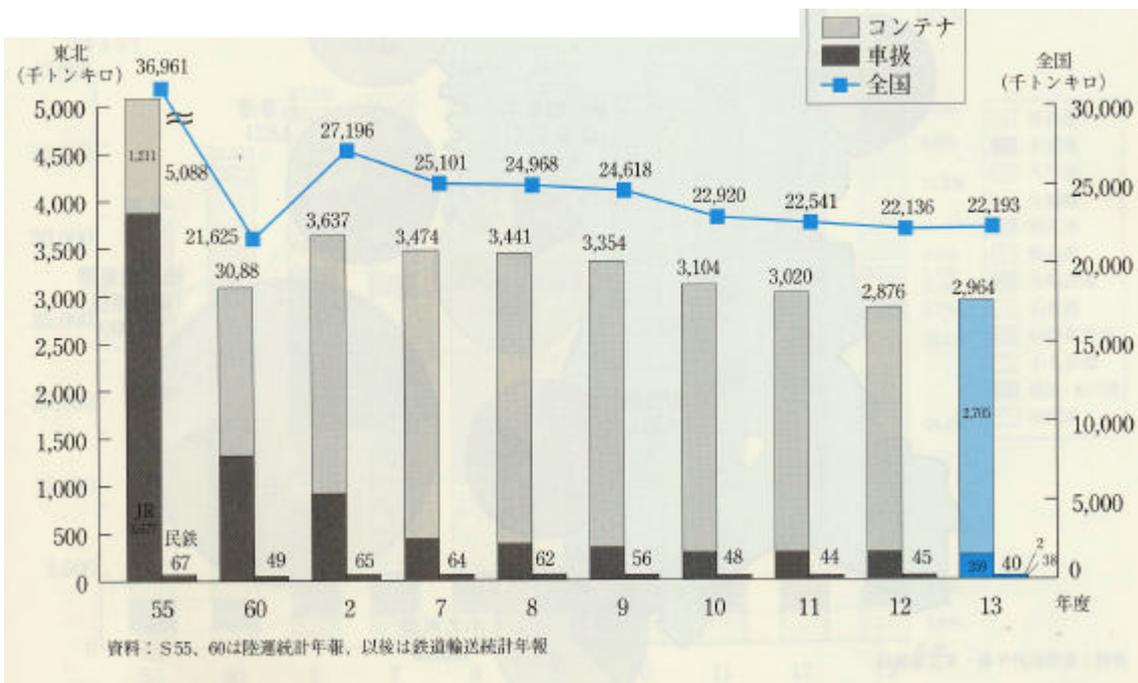


### 3 - 3 鉄道貨物輸送量の推移

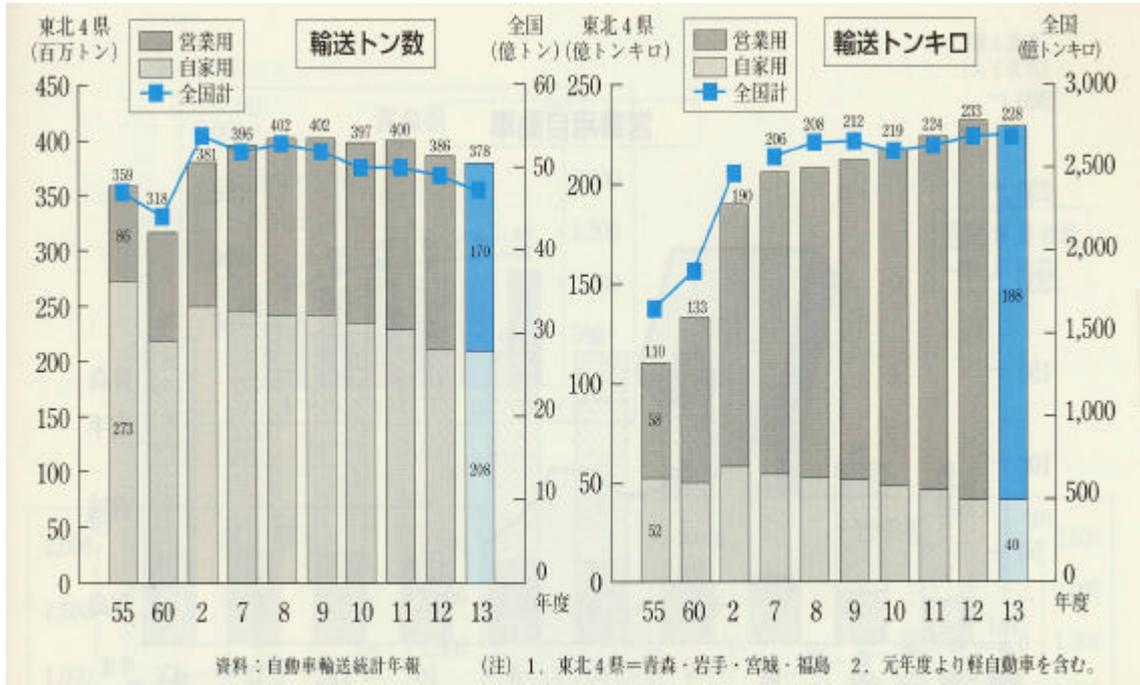
鉄道貨物輸送トン数の推移



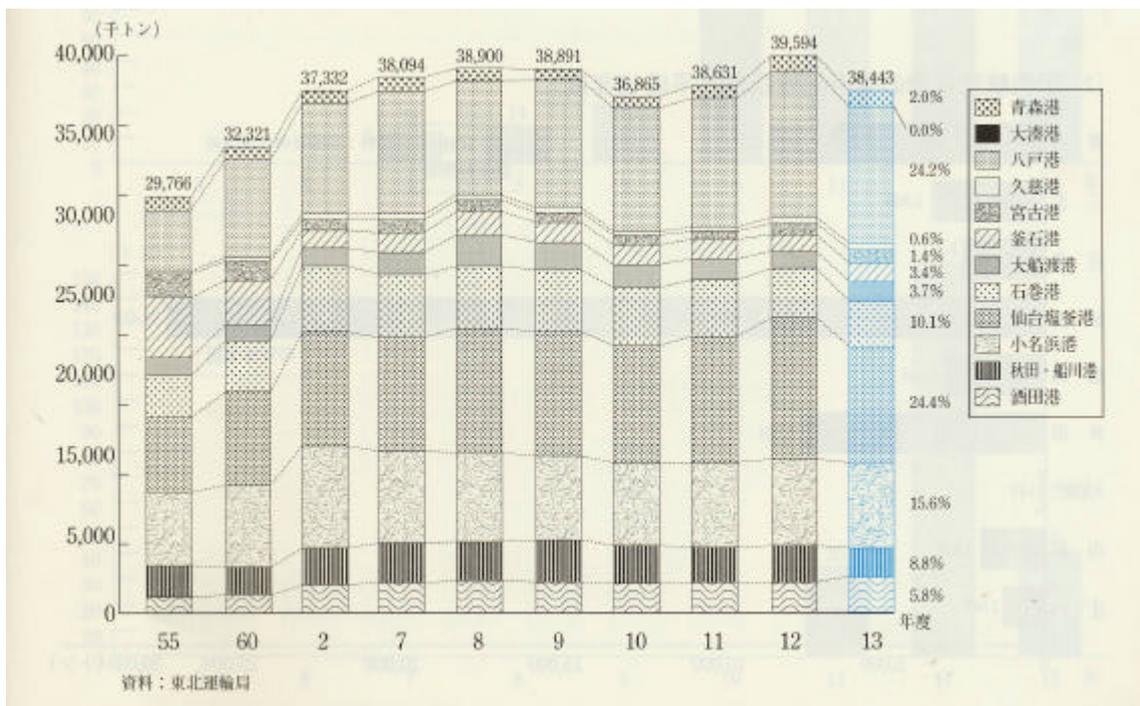
鉄道貨物輸送トンキロの推移



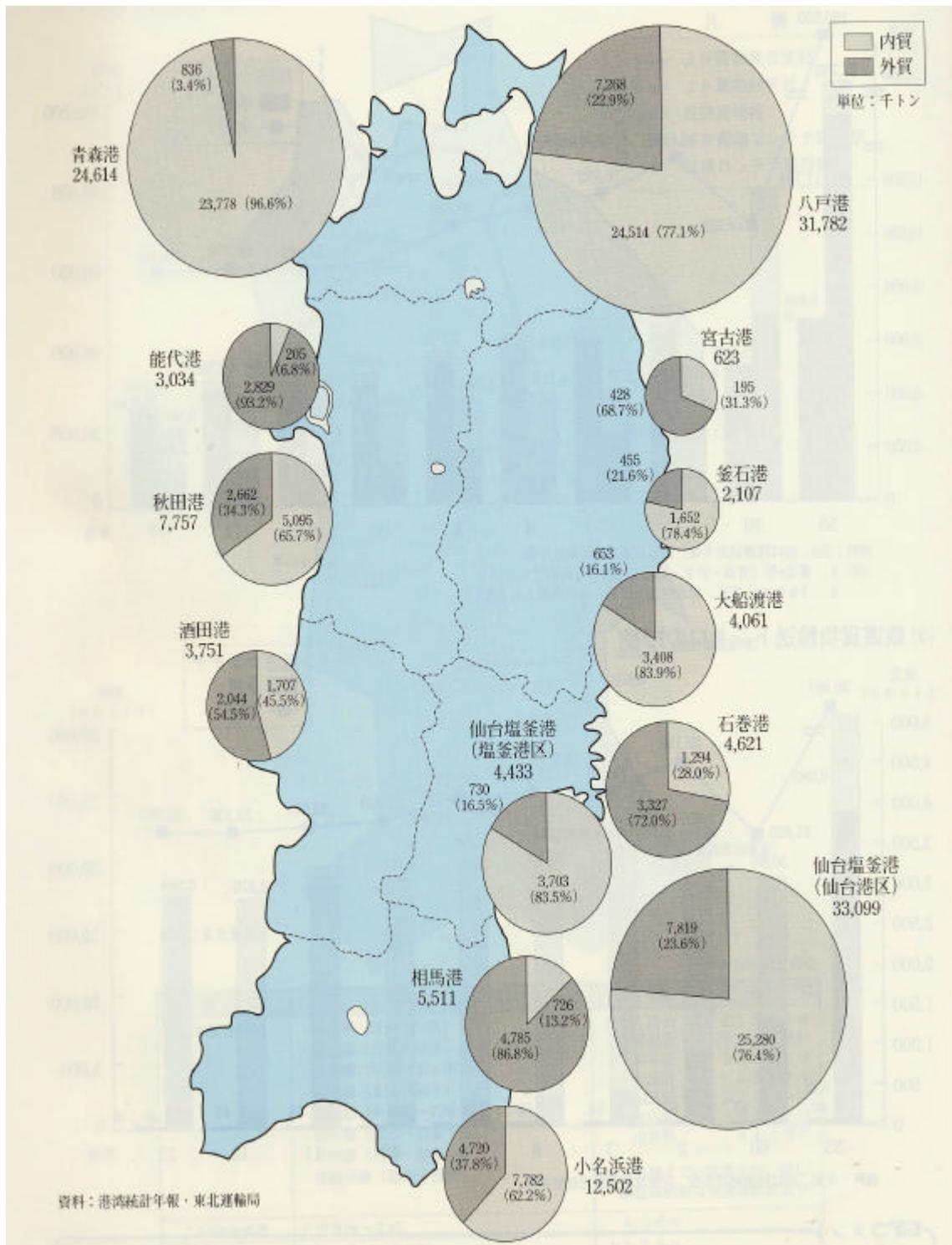
### 3 - 4 貨物自動車輸送量の推移



### 3 - 5 - 1 港別港湾運送取扱貨物量の推移

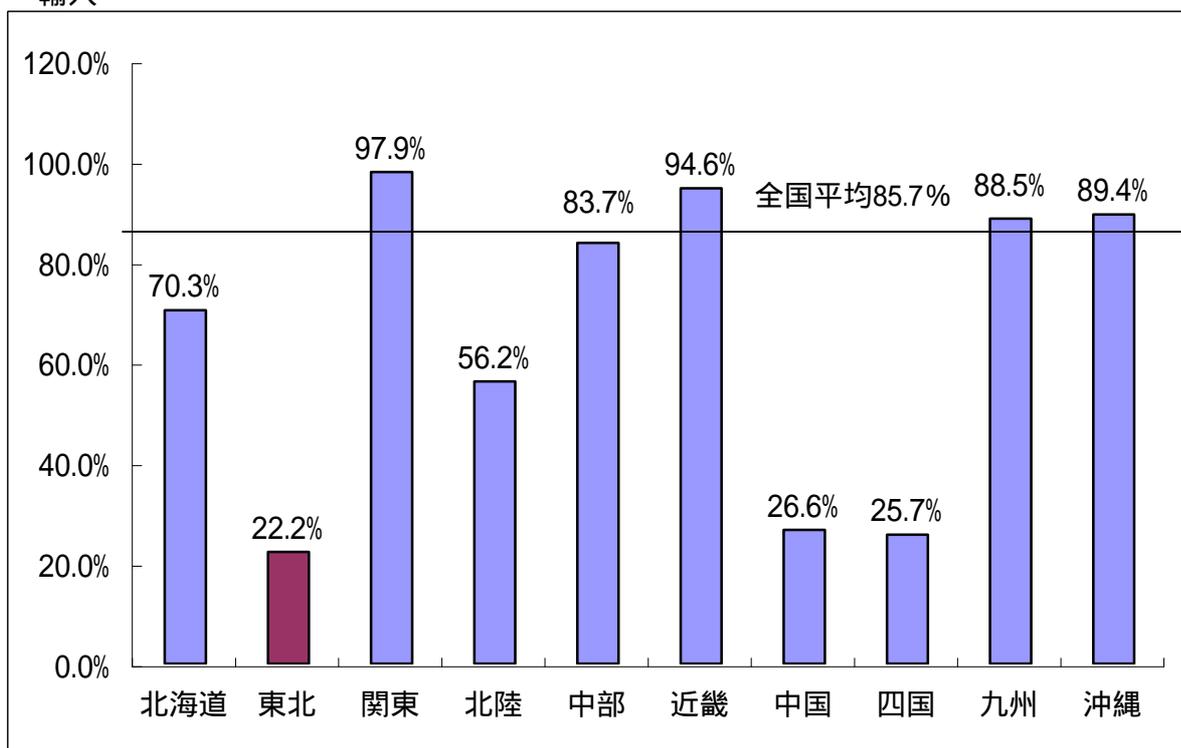


### 3 - 5 - 2 主要港の貨物取扱量

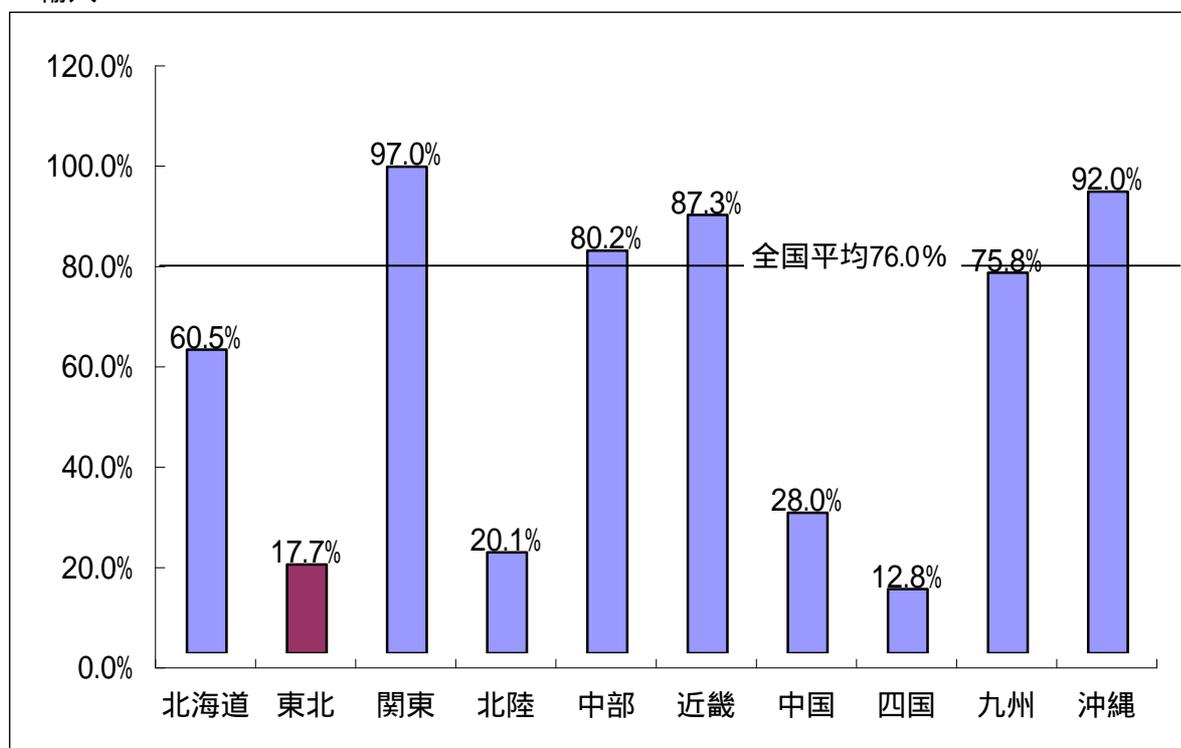


### 3-5-3 自地域内の港湾における外貿コンテナ貨物取扱量 (地域別)

輸入

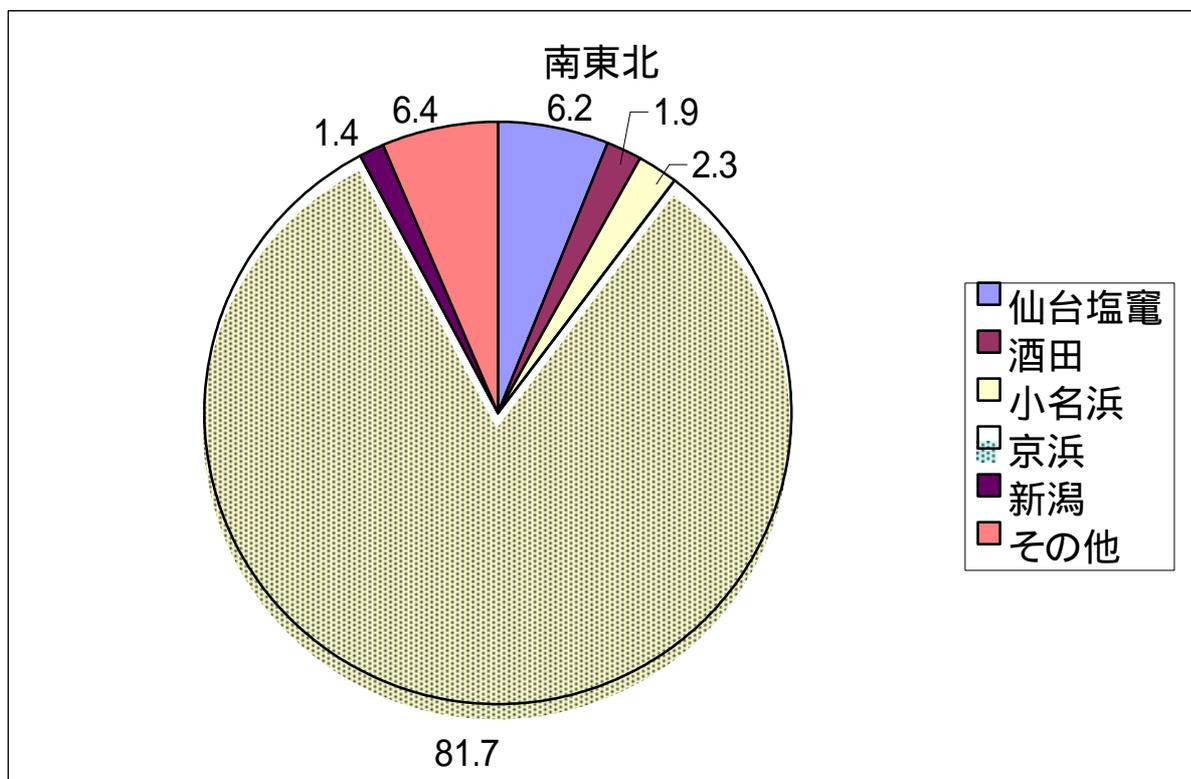
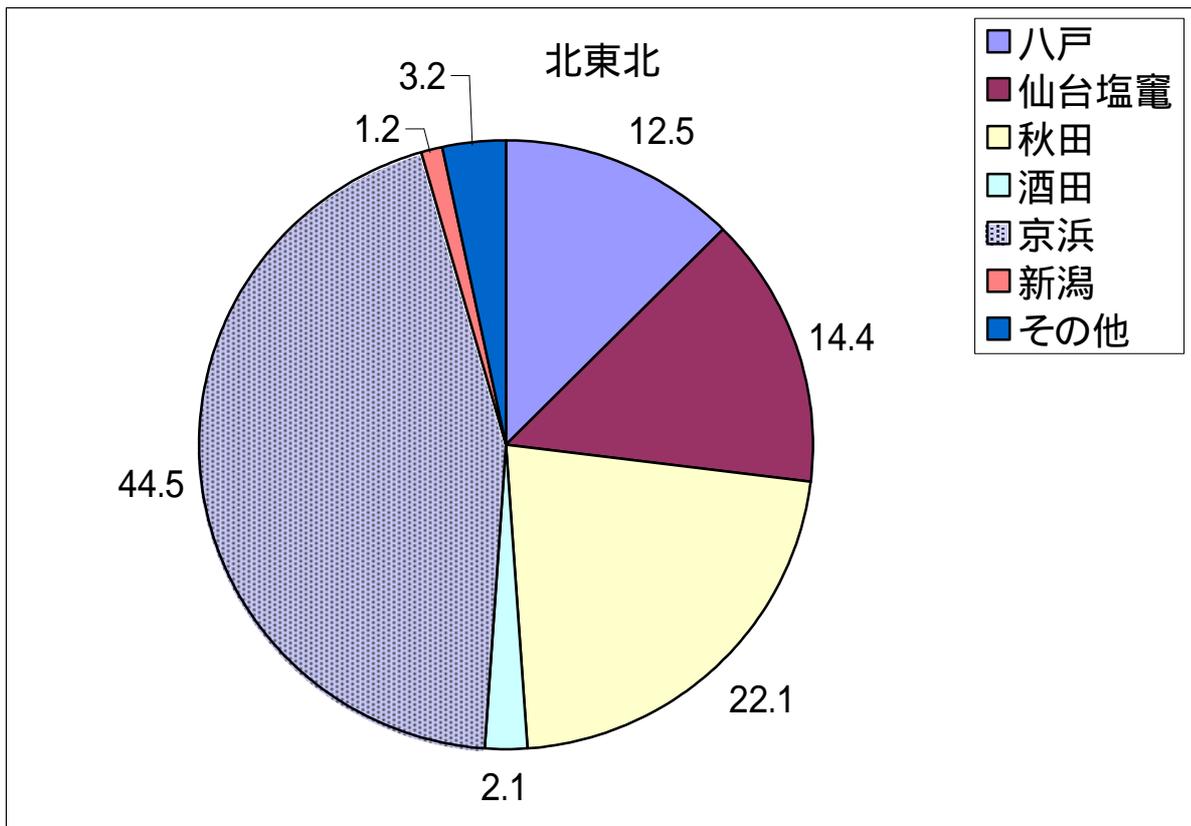


輸入



資料 :平成 10年外貿コンテナ貨物流動調査

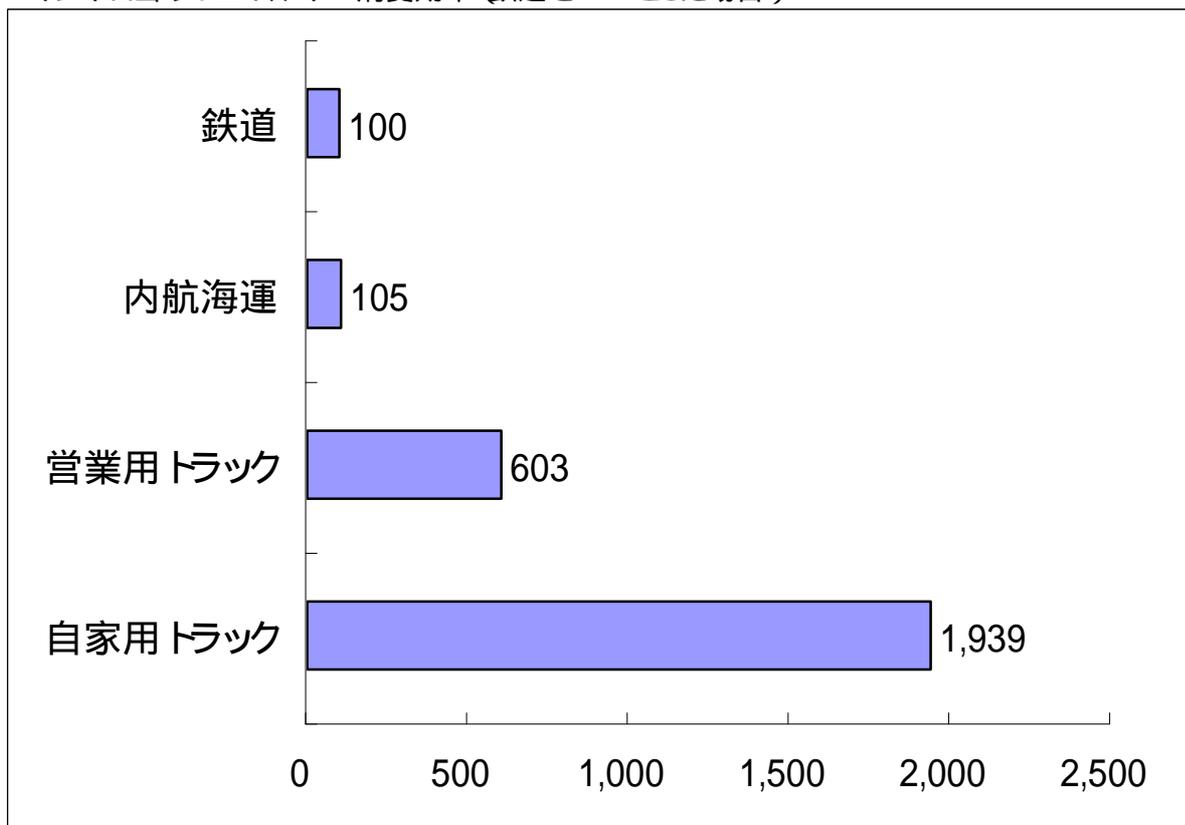
### 3-5-4 利用港湾割合 (東北国際海上コンテナ貨物)



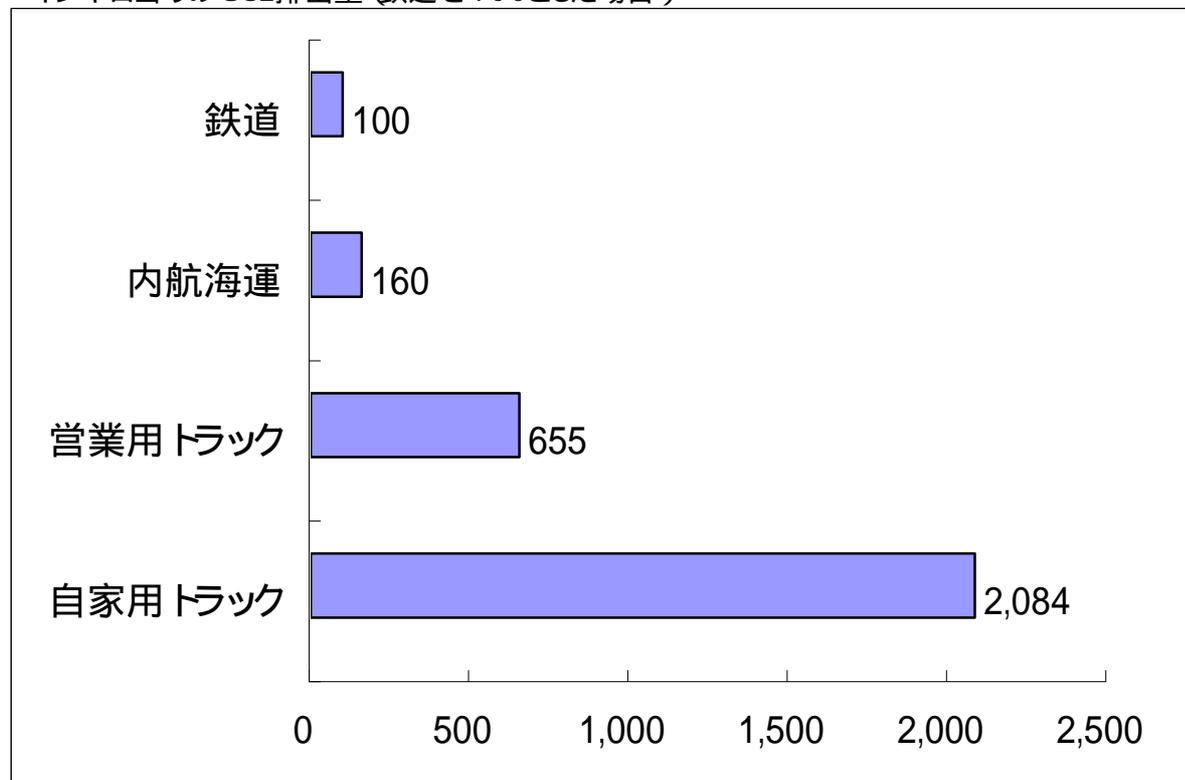
資料: 全国輸出入貨物流動調査 (平成10年)

### 3-6 モーダルシフトの利点

トンキロ当りのエネルギー消費効率 (鉄道を100とした場合)



トンキロ当りのCO2排出量 (鉄道を100とした場合)



資料 国土交通省